(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号 特開2000-330992 (P2000-330992A)

(43)公開日 平成12年11月30日(2000.11.30)

(51) Int.Cl.7		識別記号		FΙ			รี	·-7]-/*(参考)
G06F	17/28			G 0 6	F 15/38		Z	5 B 0 0 5
	12/00	5 4 6			12/00		546K	5B075
							546R	5 B 0 8 2
	12/08				12/08		Н	5B089
	12/12				12/12		Α	5B091
			審査請求	有	請求項の数 6	OL	(全 10 頁)	最終頁に続く

(21)出願番号

特願平11-135714

(22)出顧日

平成11年5月17日(1999.5.17)

(71)出願人 000180379

四国日本電気ソフトウェア株式会社

愛媛県松山市衣山4丁目760番地

(72)発明者 白石 浩三

愛媛県松山市衣山4丁目760 四国日本電

気ソフトウェア株式会社内

(74)代理人 100088328

弁理士 金田 暢之 (外2名)

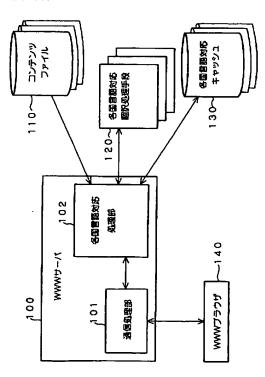
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 多国言語対応WWWサーバシステム及びその処理方法

(57)【要約】

【課題】 WWWブラウザから指定された任意の言語でWEBページを表示する多国言語対応WWWサーバシステム及びその処理方法を提供する。

【解決手段】 WWWブラウザ140から表示用言語の種別とURLをWWWサーバ100に送信すると、通信処理部101は各国言語対応処理部102にWWWブラウザ140に送信するコンテンツの作成を要求する。各国言語対応処理部102は、WWWサーバ100が保持しているコンテンツファイル110に含まれる文章を抽出し、それを各国言語対応翻訳処理手段120に対して表示用言語に翻訳するように要求する。各国言語対応処理部102は、翻訳結果を反映させたWEBページを作成し、その結果を各国言語対応キャッシュ130に保存する。通信処理部101は、各国言語対応処理部102が作成したWEBページをWWWブラウザ140に送信する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 WWWサーバと、コンテンツファイルと、各国言語対応翻訳処理手段と、各国言語対応部訳処理手段と、各国言語対応キャッシュと、WWWブラウザとから構成され、

前記WWWサーバは、通信処理部と、各国言語対応処理 部とから構成され、

前記通信処理部は、前記各国言語対応処理部に対して前記WWWブラウザに送信するコンテンツの作成を要求する手段と、前記各国言語対応処理部が作成した前記WEBページを前記WWWブラウザに送信する手段とを有し

前記各国言語対応処理部は、前記WWWサーバが保持している前記コンテンツファイルに含まれる文章を抽出し、該文章を前記各国言語対応翻訳処理手段に対して表示用言語に翻訳するように要求する手段と、翻訳結果を反映させたWEBページを作成し、 該WEBページを前記各国言語対応キャッシュに保存する手段とを有し、前記コンテンツファイルは、前記WWWサーバが管理するすべてのWEBページを格納する手段を有し、

前記各国言語対応翻訳処理手段は、各国の言語間の翻訳 20 を可能とする翻訳処理手段の集合であり、

前記各国言語対応キャッシュは、前記コンテンツファイルに格納されているWEBページを各国の言語に変換した結果を格納する手段を有し、

前記WWWブラウザは、URLと表示用言語の種別とを 前記WWWサーバに送信する手段と、所望の言語でのW EBページの表示をする手段とを有する多国言語対応W WWサーバシステム。

【請求項2】 WWWサーバと、コンテンツファイルと、各国言語対応翻訳処理手段と、各国言語対応部記処理手段と、各国言語対応キャッシュと、WWWブラウザとから構成され、

前記WWWサーバは、通信処理部と、各国言語対応処理 部とから構成され、

前記通信処理部は、前記WWWブラウザから表示用言語の種別と表示対象を特定するためのURLを受信すると、該URLで指定されたWEBページ内の文章を前記表示用言語に翻訳するように前記各国言語対応処理部に要求する手段と、前記各国言語対応処理部が作成したWEBページを前記WWWブラウザに送信する手段とを有し、

前記各国言語対応処理部は、指定されたURLに対応するWEBページを前記コンテンツファイルから抽出する手段と、前記コンテンツファイルを作成した言語が表示用言語と同一であれば、抽出した前記WEBページを前記通信処理部に渡す手段と、指定された表示用言語が前記コンテンツファイルを作成した言語と異なる場合は、前記コンテンツファイルを作成した言語から表示用言語に翻訳するための機能を持った翻訳処理手段を前記各国言語対応翻訳処理手段から選択し、選択した翻訳処理手段を使用して、抽出した前記WEBページに含まれる文 50

章を表示用言語に翻訳し、その結果を抽出した前記WE Bページに反映したものを前記通信処理部に渡す手段と を有し

2

前記コンテンツファイルは、前記WWWサーバが管理するすべてのWEBページを格納する手段を有し、

前記各国言語対応翻訳処理手段は、各国の言語間の翻訳 を可能とする翻訳処理手段の集合であり、

前記各国言語対応キャッシュは、前記コンテンツファイルに格納されているWEBページを各国の言語に変換し た結果を格納する手段を有し、

前記WWWブラウザは、利用者からURLと表示用言語の種別とを入力する手段と、入力された前記URLと前記表示用言語の種別を前記通信処理部に送信する手段と、前記通信処理部から受信したWEBページを表示する手段とを有する多国言語対応WWWサーバシステム。 【請求項3】 WWWサーバと、コンテンツファイルと、各国言語対応翻訳処理手段と、ミラーサーバの管理情報ファイルと、複数のWWWサーバ(ミラーサーバ)とから構成され、

が前記WWWサーバは、通信処理部と、各国言語対応処理部と、定期監視処理部とから構成され、

前記通信処理部は、前記各国言語対応処理部が作成した WEBページを前記WWWサーバ(ミラーサーバ)に送信する手段を有し、

前記各国言語対応処理部は、前記コンテンツファイルの 指定されたURLに対応するWEBページを前記コンテ ンツファイルから抽出する手段と、抽出した前記WEB ページに含まれる文章を前記WWWサーバ(ミラーサー バ)で保持するWEBページの言語種別に翻訳するよう に前記各国言語対応翻訳処理手段に要求する手段とを有

前記定期監視処理部は、定期的に前記コンテンツファイルの更新状態を監視し、追加・更新されたファイルを前記WWWサーバ(ミラーサーバ)に送信するように前記各国言語対応処理部に要求する手段を有し、

前記コンテンツファイルは、前記WWWサーバが管理するすべてのWEBページを格納する手段を有し、各WEBページは非定期に追加・更新され、

前記各国言語対応翻訳処理手段は、各国の言語間の翻訳 40 を可能とする翻訳処理手段の集合であり、

前記ミラーサーバの管理情報ファイルは、各WWWサーバ(ミラーサーバ)の管理情報を格納する手段を有し、前記WWWサーバ(ミラーサーバ)は、前記WWWサーバで管理しているWEBページを異なる言語で記述しなおしたWEBページを管理し、同一の言語で記述されたWEBページのみを管理する手段を有する多国言語対応WWWサーバシステム。

【請求項4】 前記WWWブラウザからURLと表示用 言語の種別とを前記WWWサーバに送信し、前記通信処 理部により、前記各国言語対応処理部に対して前記WW

Wブラウザに送信するコンテンツの作成を要求する段階 と、

前記各国言語対応処理部により、前記WWWサーバが保持している前記コンテンツファイルに含まれる文章を抽出し、該文章を前記各国言語対応翻訳処理手段に対して表示用言語に翻訳するように要求する段階と、

前記各国言語対応処理部により、翻訳結果を反映させた WEBページを作成し、 該WEBページを前記各国言 語対応キャッシュに保存する段階と、

前記通信処理部により、前記各国言語対応処理部が作成 10 した前記WEBページを前記WWWブラウザに送信する 段階と、

前記WWWブラウザで所望の言語でのWEBページの表示をする段階とを有する請求項1に記載の多国言語対応WWWサーバシステムの処理方法。

【請求項5】 前記WWWブラウザからURLと表示用 言語の種別を入力する段階と、

入力された前記URLと前記表示用言語の種別を前記WWWサーバに送信する段階と、

前記通信処理部により、前記WWWブラウザから受信し 20 た前記URLにしたがって、前記各国言語対応処理部に 前記コンテンツファイルからWEBページを抽出させる 段階と、

前記各国言語対応処理部により、表示用言語の種別と抽出した前記WEBページの言語種別とを比較する段階と、

前記言語種別が一致していれば抽出した前記WEBページを前記通信処理部を利用して前記WWWブラウザに送信させる段階と、

前記言語種別が異なる場合は、抽出した前記WEBページが、前記WWWブラウザで入力された前記表示用言語用に作成したWEBページとして、前記各国言語対応キャッシュに存在するかどうかをチェックする段階と、

前記各国言語対応キャッシュに該当するWEBページが存在する場合は、前記各国言語対応キャッシュからWEBページを抽出して、前記通信処理部を利用して前記WWWブラウザに送信する段階と、

前記各国言語対応キャッシュに該当するWEBページが存在しない場合は、WEBページから文章のみを抽出する段階と、

抽出した前記文章を前記各国言語対応翻訳処理手段を使用して前記WWWブラウザで入力された言語種別に翻訳する段階と

前記各国言語対応処理部により、WEBページに翻訳された文章を埋め込み、表示言語用のWEBページを作成する段階と、

前記各国言語対応処理部により、作成した前記WEBページを前記各国言語対応キャッシュに保存する段階と、前記WEBページを前記通信処理部を利用して前記WWWブラウザに送信する段階と

4

前記WWWブラウザの表示エリアに前記WEBページを表示する段階とを有する請求項2に記載の多国言語対応 WWWサーバシステムの処理方法。

【請求項6】 前記定期監視処理部により、定期的に前記コンテンツファイルの更新状態を監視することにより、前記コンテンツファイルの更新を検出する段階と、更新されたWEBページを抽出する段階と、

前記ミラーサーバの管理情報ファイルを参照して、前記 WWWサーバ(ミラーサーバ)のアドレス情報や言語種 別を検索する段階と、

前記WEBページから文章のみを抽出する段階と、 抽出した前記文章を前記各国言語対応翻訳処理手段を使 用して前記WWWサーバ(ミラーサーバ)の言語種別に 翻訳する段階と、

前記各国言語対応処理部により、WEBページに翻訳された文章を埋め込み、前記WWWサーバ(ミラーサーバ)用のWEBページを作成する段階と、

前記通信処理部により、前記WEBページを前記WWW サーバ (ミラーサーバ) に送信する段階とを有する請求 の 項3に記載の多国言語対応WWWサーバシステムの処理 方法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、多国言語対応WW Wサーバシステム及びその処理方法に関する。

[0002]

【従来の技術】図7に示すように、従来のWEBページを自動的に翻訳するシステムの一例が、特開平10-134052号公報に記載されている。

【0003】このような構成を有する従来の機械翻訳システム300はつぎのように動作する。すなわち、WWW (World Wide Web) ブラウザ350からURL (Unifor m Resource Locator) を入力すると、指定されたWWWページがダウンロードされる。ダウンロードされたWWWページ中の外国語テキストをWWWブラウザ350が動作するコンピュータ上に存在する翻訳エンジン320を使用して母国語に翻訳した後、画面に表示する。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上述の従来技 40 術には、次のような問題点があった。

【0005】第1の問題点は、高性能なクライアントマシンが必要になるということである。

【0006】その理由は、WWWブラウザを使用する各クライアントマシンに翻訳処理手段が必要なためである。

【0007】第2の問題点は、各クライアントマシンのメンテナンスが困難ということである。

【0008】その理由は、翻訳処理手段の性能向上等の 理由からバージョンアップを行う場合、すべてのクライ 50 アントマシンの翻訳処理手段を置換しなければならない

ためである。

【0009】本発明の目的は、WWWブラウザから指定 された任意の言語でWEBページを表示する多国言語対 応WWWサーバシステム及びその処理方法を提供するこ とにある。

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明の多国言語対応W WWサーバシステムは、WWWサーバと、コンテンツフ アイルと、各国言語対応翻訳処理手段と、各国言語対応 キャッシュと、WWWプラウザとから構成され、WWW サーバは、通信処理部と、各国言語対応処理部とから構 成され、通信処理部は、各国言語対応処理部に対してW WWブラウザに送信するコンテンツの作成を要求する手 段と、各国言語対応処理部が作成したWEBページをW WWブラウザに送信する手段とを有し、各国言語対応処 理部は、WWWサーバが保持しているコンテンツファイ ルに含まれる文章を抽出し、文章を各国言語対応翻訳処 理手段に対して表示用言語に翻訳するように要求する手 段と、翻訳結果を反映させたWEBページを作成し、 WEBページを各国言語対応キャッシュに保存する手段 20 とを有し、コンテンツファイルは、WWWサーバが管理 するすべてのWEBページを格納する手段を有し、各国 言語対応翻訳処理手段は、各国の言語間の翻訳を可能と する翻訳処理手段の集合であり、各国言語対応キャッシ ュは、コンテンツファイルに格納されているWEBペー ジを各国の言語に変換した結果を格納する手段を有し、 WWWブラウザは、URLと表示用言語の種別とをWW Wサーバに送信する手段と、所望の言語でのWEBペー ジの表示をする手段とを有する。

【0011】また、WWWサーバと、コンテンツファイ 30 ルと、各国言語対応翻訳処理手段と、各国言語対応キャ ッシュと、WWWブラウザとから構成され、WWWサー バは、通信処理部と、各国言語対応処理部とから構成さ れ、通信処理部は、WWWブラウザから表示用言語の種 別と表示対象を特定するためのURLを受信すると、U RLで指定されたWEBページ内の文章を前記表示用言 語に翻訳するように各国言語対応処理部に要求する手段 と、各国言語対応処理部が作成したWEBページをWW Wブラウザに送信する手段とを有し、各国言語対応処理 部は、指定されたURLに対応するWEBページをコン 40 テンツファイルから抽出する手段と、コンテンツファイ ルを作成した言語が表示用言語と同一であれば、抽出し たWEBページを通信処理部に渡す手段と、指定された 表示用言語がコンテンツファイルを作成した言語と異な る場合は、コンテンツファイルを作成した言語から表示 用言語に翻訳するための機能を持った翻訳処理手段を各 国言語対応翻訳処理手段から選択し、選択した翻訳処理 手段を使用して、抽出したWEBページに含まれる文章 を表示用言語に翻訳し、その結果を抽出したWEBペー

6

ンテンツファイルは、WWWサーバが管理するすべての WEBページを格納する手段を有し、各国言語対応翻訳 処理手段は、各国の言語間の翻訳を可能とする翻訳処理 手段の集合であり、各国言語対応キャッシュは、コンテ ンツファイルに格納されているWEBページを各国の言 語に変換した結果を格納する手段を有し、WWWブラウ ザは、利用者からURLと表示用言語の種別とを入力す る手段と、入力されたURLと表示用言語の種別を通信 処理部に送信する手段と、通信処理部から受信したWE 10 Bページを表示する手段とを有してもよい。

【0012】また、WWWサーバと、コンテンツファイ ルと、各国言語対応翻訳処理手段と、ミラーサーバの管 理情報ファイルと、複数のWWWサーバ (ミラーサー バ)とから構成され、WWWサーバは、通信処理部と、 各国言語対応処理部と、定期監視処理部とから構成さ れ、通信処理部は、各国言語対応処理部が作成したWE BページをWWWサーバ (ミラーサーバ) に送信する手 段を有し、各国言語対応処理部は、コンテンツファイル の指定されたURLに対応するWEBページをコンテン ツファイルから抽出する手段と、抽出したWEBページ に含まれる文章をWWWサーバ (ミラーサーバ) で保持 するWEBページの言語種別に翻訳するように各国言語 対応翻訳処理手段に要求する手段とを有し、定期監視処 理部は、定期的にコンテンツファイルの更新状態を監視 し、追加・更新されたファイルをWWWサーバ(ミラー サーバ)に送信するように各国言語対応処理部に要求す る手段を有し、コンテンツファイルは、WWWサーバが 管理するすべてのWEBページを格納する手段を有し、 各WEBページは非定期に追加・更新され、各国言語対 応翻訳処理手段は、各国の言語間の翻訳を可能とする翻 訳処理手段の集合であり、ミラーサーバの管理情報ファ イルは、各WWWサーバ (ミラーサーバ) の管理情報を 格納する手段を有し、WWWサーバ (ミラーサーバ) は、WWWサーバで管理しているWEBページを異なる 言語で記述しなおしたWEBページを管理し、同一の言 語で記述されたWEBページのみを管理する手段を有し てもよい。

【0013】本発明の多国言語対応WWWサーバシステ ムの処理方法は、WWWブラウザからURLと表示用言 語の種別とをWWWサーバに送信し、通信処理部によ り、各国言語対応処理部に対してWWWブラウザに送信 するコンテンツの作成を要求する段階と、各国言語対応 処理部により、WWWサーバが保持しているコンテンツ ファイルに含まれる文章を抽出し、文章を各国言語対応 翻訳処理手段に対して表示用言語に翻訳するように要求 する段階と、各国言語対応処理部により、翻訳結果を反 映させたWEBページを作成し、 WEBページを各国 言語対応キャッシュに保存する段階と、通信処理部によ り、各国言語対応処理部が作成したWEBページをWW ジに反映したものを通信処理部に渡す手段とを有し、コ 50 Wブラウザに送信する段階と、WWWブラウザで所望の

言語でのWEBページの表示をする段階とを有する。

【0014】また、WWWブラウザからURLと表示用 言語の種別を入力する段階と、入力されたURLと表示 用言語の種別をWWWサーバに送信する段階と、通信処 理部により、WWWブラウザから受信したURLにした がって、各国言語対応処理部にコンテンツファイルから WEBページを抽出させる段階と、各国言語対応処理部 により、表示用言語の種別と抽出したWEBページの言 語種別とを比較する段階と、言語種別が一致していれば 抽出したWEBページを通信処理部を利用してWWWブ 10 ラウザに送信させる段階と、言語種別が異なる場合は、 抽出したWEBページが、WWWブラウザで入力された 表示用言語用に作成したWEBページとして、各国言語 対応キャッシュに存在するかどうかをチェックする段階 と、各国言語対応キャッシュに該当するWEBページが 存在する場合は、各国言語対応キャッシュからWEBペ ージを抽出して、通信処理部を利用してWWWブラウザ に送信する段階と、各国言語対応キャッシュに該当する WEBページが存在しない場合は、WEBページから文 章のみを抽出する段階と、抽出した文章を各国言語対応 20 翻訳処理手段を使用してWWWブラウザで入力された言 語種別に翻訳する段階と、各国言語対応処理部により、 WEBページに翻訳された文章を埋め込み、表示言語用 のWEBページを作成する段階と、各国言語対応処理部 により、作成したWEBページを各国言語対応キャッシ ュに保存する段階と、WEBページを通信処理部を利用 してWWWブラウザに送信する段階と、WWWブラウザ の表示エリアにWEBページを表示する段階とを有して もよい。

【0015】また、定期監視処理部により、定期的にコ ンテンツファイルの更新状態を監視することにより、コ ンテンツファイルの更新を検出する段階と、更新された WEBページを抽出する段階と、ミラーサーバの管理情 報ファイルを参照して、WWWサーバ (ミラーサーバ) のアドレス情報や言語種別を検索する段階と、WEBペ ージから文章のみを抽出する段階と、抽出した文章を各 国言語対応翻訳処理手段を使用してWWWサーバ(ミラ ーサーバ)の言語種別に翻訳する段階と、各国言語対応 処理部により、WEBページに翻訳された文章を埋め込 み、WWWサーバ(ミラーサーバ)用のWEBページを 40 作成する段階と、通信処理部により、WEBページをW WWサーバ(ミラーサーバ)に送信する段階とを有して もよい。本発明は、WWWブラウザから指定された任意 の言語でWEBページを表示することを可能とする構成 を提供することにより、WWWプラウザでは任意の言語 でのWEBページの表示が可能となる。

[0016]

【発明の実施の形態】 (本発明の第1の実施の形態) 図 1を参照すると、本発明の多国言語対応WWWサーバシステムの第1の実施の形態は、WWWサーバ100と、 コンテンツファイル110と、各国言語対応翻訳処理手段120と、各国言語対応キャッシュ130と、WWWブラウザ140とから構成されている。

8

【0017】WWWサーバ100は、通信処理部101 と、各国言語対応処理部102とを含む。

【0018】これらの手段はそれぞれ概略次のような機能を有する。

【0019】通信処理部101は、WWWブラウザ14 0から表示用言語の種別と表示対象を特定するためのU RLを受信すると、URLで指定されたWEBページ内 の文章を表示用言語に翻訳するように各国言語対応処理 部102に要求する。また、各国言語対応処理部102 が作成したWEBページをWWWブラウザ140に送信 する。

【0020】各国言語対応処理部102は、指定されたURLに対応するWEBページをコンテンツファイル110を作成した言語が表示用言語と同一であれば、このWEBページを通信処理部101に渡す。指定された表示用言語がコンテンツファイル110を作成した言語と異なる場合は、コンテンツファイル110を作成した言語から表示用言語に翻訳するための機能を持った翻訳処理手段を使用して、抽出したWEBページに含まれる文章を表示用言語に翻訳し、その結果をコンテンツファイル110から抽出したWEBページに反映したものを通信処理部101に渡す。

【0021】コンテンツファイル110には、WWWサーバ100が管理するすべてのWEBページが格納されている。また、各WEBページは、すべて同一言語で作成された文章を含む。

【0022】各国言語対応翻訳処理手段120は、各国の言語間の翻訳を可能とする翻訳処理手段の集合である。

【0023】各国言語対応キャッシュ130は、コンテンツファイル110に格納されているWEBページを各国の言語に変換した結果を格納しておくファイル装置である。

【0024】WWWブラウザ140は、利用者からUR Lと表示用言語の種別とを入力する手段と、入力された URLと表示用言語の種別をWWWサーバ100の通信 処理部101に送信する手段と、通信処理部101から 受信したWEBページを表示する手段を提供する。

【0025】次に、図1及び図2のフローチャートを参照して本発明の第1の実施の形態の全体の動作について詳細に説明する。

【0026】まず、WWWブラウザ140からURLと 表示用言語の種別を入力する(図2のステップA1)。 次に、入力されたURLとWWWブラウザの表示用言語 50 の種別をWWWサーバ100に送信する(ステップA

エリアに格納するとともに、通信処理部101を利用し てWWWブラウザ140に送信する。最後に、WWWブ ラウザ140は、sample.htm の文章の部分が日本語に

変換されたWEBページを表示する。

10

2)。WWWサーバ100は、通信処理部101がWW Wブラウザ140から受信したURLにしたがって、各 国言語対応処理部102にコンテンツファイル110か らWEBページを抽出させる(ステップA3)。各国言 語対応処理部102は、表示用言語の種別と抽出したW EBページの言語種別とを比較(ステップA4)し、一 致していれば抽出したWEBページを通信処理部101 を利用してWWWブラウザ140に送信させる(ステッ プA11)。

【0032】 (本発明の第2の実施の形態) 次に、本発 明の第2の実施の形態について図面を参照して詳細に説 明する。

【0027】言語種別が異なる場合は、抽出したWEB ページが、WWWブラウザ140で入力された言語用に 作成したWEBページとして、各国言語対応キャッシュ 130に存在するかどうかをチェックする (ステップA) 5)。

【0033】図4を参照すると、本実施の形態は、WW Wサーバ200と、コンテンツファイル210と、各国 10 言語対応翻訳処理手段220と、ミラーサーバの管理情 報ファイル230と、複数のWWWサーバ(ミラーサー バ) 240とから構成されている。

【0028】各国言語対応キャッシュ130に該当する WEBページが存在する場合は、各国言語対応キャッシ コ130からWEBページを抽出して(ステップA 7) 、通信処理部101を利用してWWWプラウザ14 0に送信する(ステップA11)。

【0034】WWWサーバ200は、通信処理部201 と、各国言語対応処理部202と、定期監視処理部20 3を含む。

【0029】各国言語対応キャッシュ130に該当する 20 サーバ)240に送信する。 WEBページが存在しない場合は、WEBページから文 章のみを抽出する (ステップ A 6)。抽出した文章を各 国言語対応翻訳処理手段120を使用してWWWブラウ ザ140で入力された言語種別に翻訳する(ステップA 8)。各国言語対応処理部102は、WEBページに翻 訳された文章を埋め込み、表示言語用のWEBページを 作成する (ステップA9)。各国言語対応処理部102 は、作成したWEBページを各国言語対応キャッシュ1 30に保存する(A10)。WWWサーバ100は、各 処理部101を利用してWWWブラウザ140に送信す る(ステップA11)。最後に、WWWブラウザ140

の表示エリアにWEBページを表示する(ステップA1

【0035】これらの手段はそれぞれ概略次のような機 能を有する。

【0030】次に、具体例を用いて説明する。

2)。

【0036】通信処理部201は、各国言語対応処理部 202が作成したWEBページをWWWサーバ (ミラー

【0031】図3に示すように、WWWブラウザ140 からURLと表示用言語種別 (日本語を指定) をサーバ 100に送信すると、通信処理部101がURLと表示 用言語種別を受信し、各国言語対応処理部102にUR Lで指定されたWEBページを表示用言語に変換するよ 40 うに要求する。各国言語対応処理部102は、URLで 指定されたWEBページ (sample.htm) をコンテンツフ アイル110から抽出する。各国言語対応処理部102 は、sample.htm を日本語に変換したWEBページが各 国言語対応キャッシュ130の日本語用のエリアに存在 しないことを認識すると、sample.htmから文章のみを抽 出する。次に各国言語対応翻訳処理手段120から英語 から日本語に翻訳する翻訳処理手段を抽出し、翻訳を依 頼する。翻訳された結果をsample.htm に反映したWE

【0037】各国言語対応処理部202は、コンテンツ ファイル210の指定されたURLに対応するWEBペ ージをコンテンツファイル210から抽出する。抽出し たWEBページに含まれる文章をWWWサーバ(ミラー サーバ) 240で保持するWEBページの言語種別に翻 訳するように各国言語対応翻訳処理手段220に要求す

【0038】定期監視処理部203は、定期的にコンテ ンツファイル210の更新状態を監視し、追加・更新さ 国言語対応処理部102が作成したWEBページを通信 30 れたファイルをWWWサーバ (ミラーサーバ) 240に 送信するように各国言語対応処理部に要求する。

> 【0039】コンテンツファイル210には、WWWサ ーバ200が管理するすべてのWEBページが格納され ており、各WEBページは非定期に追加・更新される。

> 【0040】各国言語対応翻訳処理手段220は、各国 の言語間の翻訳を可能とする翻訳処理手段の集合であ

【0041】ミラーサーバの管理情報ファイル230 は、各WWWサーバ(ミラーサーバ)240の管理情報 (アドレス情報、言語種別、等)を格納しているファイ ルである。

【0042】WWWサーバ (ミラーサーバ) 240は、 WWWサーバ200で管理しているWEBページを異な る言語で記述しなおしたWEBページを管理しており、 同一の言語で記述されたWEBページのみを管理する。

【0043】次に、図4及び図5のフローチャートを参 照して本発明の第2の実施の形態の全体の動作について 詳細に説明する。

【0044】まず、定期監視処理部203は、定期的に Bページを各国言語対応キャッシュ130の日本語用の 50 コンテンツファイル210の更新状態を監視することに より、コンテンツファイル210の更新を検出する(図 5のステップB1)。次に、更新されたWEBページを 抽出する (ステップB2)。 ミラーサーバの管理情報フ ァイル230を参照して、WWWサーバ(ミラーサー バ) 240のアドレス情報や言語種別を検索する (ステ ップB3)。WEBページから文章のみを抽出して(ス テップB4)、抽出した文章を各国言語対応翻訳処理手 段220を使用してWWWサーバ(ミラーサーバ)24 0の言語種別に翻訳する(ステップB5)。各国言語対 応処理部202は、WEBページに翻訳された文章を埋 10 【図面の簡単な説明】 め込み、WWWサーバ(ミラーサーバ)240用のWE Bページを作成する(ステップB6)。最後に、通信処 理部201は、WEBページをWWWサーバ(ミラーサ ーバ) 240に送信する(ステップB7)。

【0045】次に、具体例について説明する。

【0046】図6に示すように、定期監視処理部203 は、定期的にコンテンツファイル210の更新状態を監 視し、コンテンツファイル210に含まれるWEBペー ジ (sample.htm) が更新されたことを検出する。次に、 更新されたWEBページ (sample.htm) をコンテンツフ 20 ァイル210から抽出する。ミラーサーバの管理情報フ ァイル230を参照して、WWWサーバ(ミラーサー バ) 240のアドレス情報や言語種別(日本語)を検索 する。WEBページ (sample.htm) から文章のみを抽出 する。各国言語対応翻訳処理手段220の内、英語から 日本語に翻訳する翻訳処理手段を選択して、抽出した文 章を日本語に翻訳させる。

【0047】各国言語対応処理部202は、WEBペー ジ (sample.htm) に翻訳された文章を埋め込み、WWW サーバ (ミラーサーバ) 240用のWEBページ (samp 30 102、202 le. htm) を作成する (ステップB7)。 最後に、通信処 理部201は、WWWサーバ (ミラーサーバ) 240の アドレス情報を元にWEBページ (sample.htm) をWW Wサーバ (ミラーサーバ) 240に送信する (ステップ B8)。

[0048]

【発明の効果】以上説明したように、本発明には以下の 効果がある。

【0049】第1の効果は、性能の低いクライアントマ シンでも他国語で記述されたWEBページを簡単に母国 40 330 語で記述されたWEBページとして参照できることにあ

【0050】その理由は、WWWサーバ上で自動的に他

国語から母国語に変換することにより、クライアントマ シンで翻訳処理を行う必要がないためである。

【0051】第2の効果は、各クライアントマシンは事 前および、運用中に特殊なプログラムをクライアントマ シンにインストールしたり、バージョンアップしたりす る必要がないことにある。

【0052】その理由は、WWWサーバ上で自動的に他 国語から母国語に変換することにより、クライアントマ シンで翻訳処理を行う必要がないためである。

【図1】本発明の第1の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの構成図である。

【図2】本発明の第1の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの全体の動作について説明するフロー チャートである。

【図3】本発明の第1の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの構成図の具体例である。

【図4】本発明の第2の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの構成図である。

【図5】本発明の第2の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの全体の動作について説明するフロー チャートである。

【図6】本発明の第2の実施の形態の多国言語対応WW Wサーバシステムの構成図の具体例である。

【図7】従来のWEBページを自動的に翻訳するシステ ムの一例を示す図である。

【符号の説明】

100,200 WWWサーバ

101, 201 通信処理部

各国言語対応処理部

110,210 コンテンツファイル

120, 220 各国言語対応翻訳処理手段

130 各国言語対応キャッシュ

140,350 WWWブラウザ

230 ミラーサーバの管理情報ファイル 240 WWWサーバ (ミラーサーバ)

300 機械翻訳システム

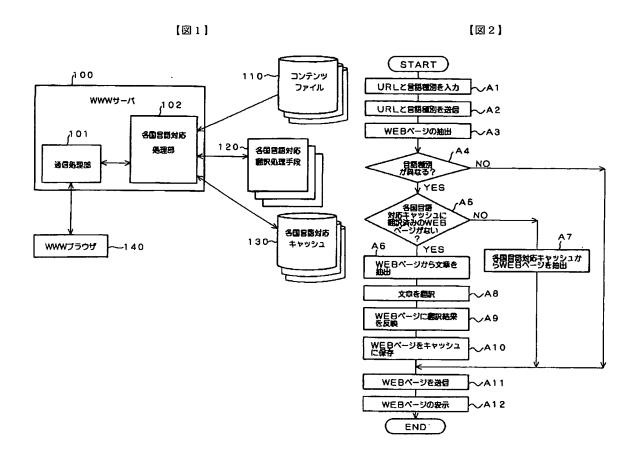
3 1 0 翻訳プロキシ

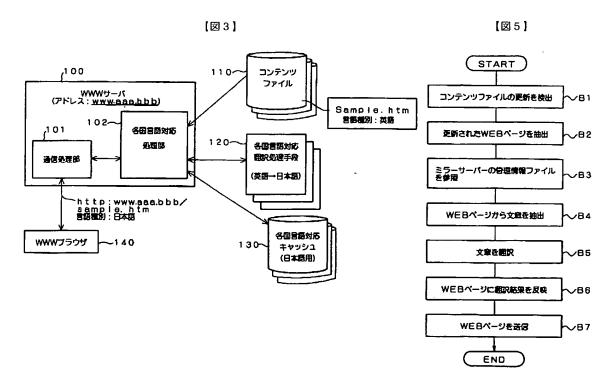
320 翻訳エンジン

翻訳環境切替部

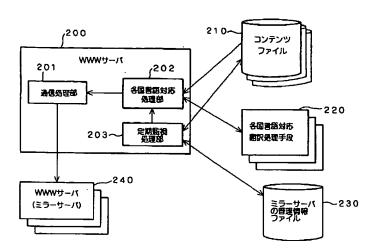
370 インターネット

A, B, C 翻訳環境

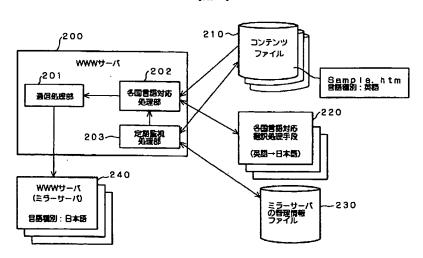




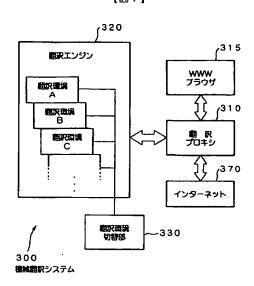
【図4】



【図6】



[図7]



フロントページの続き

(51) Int. Cl. ⁷

識別記号

FΙ G O 6 F 13/00 テーマコード(参考)

G 0 6 F 13/00

354

15/40

3 5 4 D 3 1 0 F

// G 0 6 F 17/30

Fターム(参考) 5B005 JJ13 KK13 LL04 MM01 SS12

5B075 KK07

5B082 AA01 AA11 CA07 FA03 FA12

GA02 GA05 GA14 GB02 HA08

5B089 GA11 GB01 GB03 GB04 JA22

JA23 KA04 KA10 KB07 KC53

KD02 KH02 KH17 LB14

5B091 AA01 BA03 CB14